

見て！触れて！食べる！園児が漁港で食育体験

事業実施主体：境港市(鳥取県)

- 境港市では、鳥取県の食育推進基本計画における「体験活動を通して食と農林水産業のかかわりを理解する」こと及び、境港市食育推進計画における「地元食材や地域の食文化を知る」ことを目標に、農林漁業体験をする人の割合を増やすこと及び産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶ市民を増やすことを指標とし、園児の農林漁業体験を推進している。
- 幼稚園や保育園の園児を対象に漁業体験やそこで働く人と交流することで、幼少期から漁業を身近に感じ、魚に興味を持ち、魚を好きになってもらうことにより、魚食普及の推進を図った。
- 体験活動を通して、地元の水産業や魚に対して関心を高められたことはもとより、命の大切さや感謝の気持ちを育むことにも繋がった。



【取組の内容】

○漁港で「見て！触れて！」の漁業体験

- ・市内の2つの幼稚園と4つの保育園の園児が、中野港(市内)で水揚げ風景を見学し、漁師から魚の名前や食べ方などの話を聞きながら魚に触れて、魚や漁のことを学んだ。



漁師から話を聞く園児



魚を観察する園児



魚に触れる園児

○幼稚園・保育園で「食べる！」の食育講座

- ・見て触れた魚を各園に持ち帰り、給食担当の先生が鯛をさばいて食育講座を実施。美味しく食べることにより、命の大切さや感謝の気持ちを学んだ。



先生から話を聞く園児



魚に触れる園児



魚料理を食べる園児

【取組の成果】

- 漁業体験や食育講座の様子は市のHPに掲載するとともに、参加した6つの園では園だより等を通じて保護者に周知した。
- また、市が開催した料理教室の参加者に当該事業の活動内容を紹介したり、市の保健相談センターのホールや図書館で当該事業のパネル展示を行うことにより、多くの市民に対して周知を図ることができた。

【事業の目標】

- 農林漁業体験者数の増加(目標値:19%)
増加率 54.6%
令和3年度 参加園児 延べ317名
令和元年度 参加園児 延べ205名(令和2年度は中止)
- 食品を購入する際に産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶ市民を増やす(目標値:80%)
参加した園児の保護者等にアンケートを実施(回収数109)
現状値 73.5%(農林水産省「食育に関する意識調査」)
今回 94.5%(アンケートの回答で下記の①と②の合計)
①いつも選ぶ42 ②時々選ぶ61 ③他の理由で選ぶ2 ④わからない4